

「おだまき」のボランティア

＜就労継続支援施設「おだまき」のご紹介＞

おだまきでは「裂き織り」をしています。

「裂き織り」とは、布を裂いて織物をする事です。おだまきでは布を裂くのではなく、ハサミで切って織っていきます。布は頂いた着物や生地ですが、使われなくなったものに手を加え生まれ変わり、新しい商品となります。

現在、10代～80代までの利用者の方々が通所しています。

日々デザインや色を考えたり、職員と相談し合いながら、素敵な商品になるよう丁寧に織っています。

織り上がった反物を、ミシンスタッフがバッグや小物に仕上げていきます。

＜ボランティアの作業内容＞

織り上がった反物の仕上げを手伝う作業です。

主な作業は『ツンツン』と『チョコチョコキ』です。



『ツンツン』

織り上がった反物の表面に、

切った布の切れ目がポコッと出ます。

その部分を目打ちでツンツンと突っついて反物になじませます。

『チョコチョコキ』

織り上がった反物の表面に

切った布の繊維が出てきてケバケバします。

そのケバケバをハサミでカットします。



『ツンツン』と『チョコチョコキ』することによって、反物の表面がきれいに滑らかに仕上がリ、反物の色が一層引き立ちます。いずれも、どなたにでも簡単に出来る簡単な作業です。

是非、見学にお越し下さい。



<その他の活動>としてお願いしたいこと。ただいま募集中です！！

『手仕事』や『ものづくり』が好きな方。かわいい小物を作るお手伝いをして下さる方。
『お散歩』して下さる方。健康づくりのために散歩を取り入れています。利用者の方に
同行をして下さる方。(散歩などの外出は職員が必ずいますのでご安心ください！)

<活動時間>

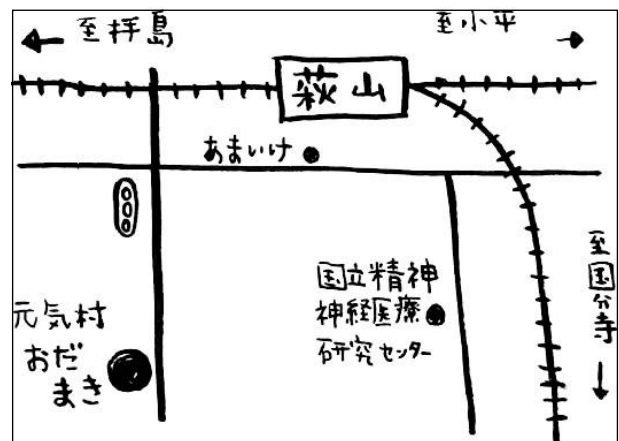
月～金のご都合の良い時間帯(10:00～16:00)
午前、午後のみの方が多いです。

- ◎年に一度、職員との茶話会を行っており、ボランティアさん同士の交流を図っています。
- ◎クリスマス会(12月)、バーベキュー(4月下旬～5月上旬)など、利用者の方たちと交流する機会があります。

<アクセス>

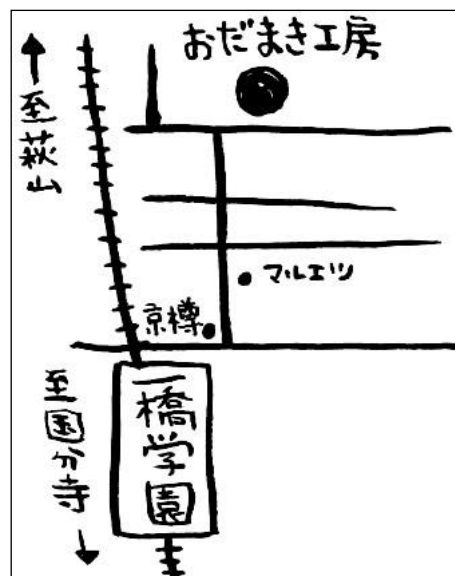
就労継続支援事業所(B型)おだまき(元気村)
〒187-0031
東京都小平市小川東町4-2-1
小平元気村おがわ東
電話/FAX 042-346-4530

萩山駅南口より徒歩5分。



就労移行支援事業所おだまき工房(お店)
〒187-0043
東京都小平市学園東町1-23-23
電話/FAX 042-341-7107

一橋学園駅北口より徒歩5分。



HP <http://odamaki.jimdo.com/>

ブログ <https://ameblo.jp/odamakigennkimura>

ボランティア担当 出張(デハリ)